

APRIL

4

No.216

2022年
4月10日発行

商工会議所報 ひたちなか

hitachinaka

P2

第94回通常議員総会

地域ぐるみの地方創生を推進



P8

ねくぜね!

美Life

大内夏輝さん



P8

三択クイズ

市内の美味しいものが当たる☆
応募者募集!

P7

地域応援

プレミアム商品券

応募受付スタート!



記念講演会の講師は
ひたちなか市出身の佐治友基氏

P6

事業復活支援金、
時短協力金の申請を
サポート!

P3

記念講演会
「自動運転バスで地方創生を」

P12

会員のひろば

・肉のひたち

・わくわくビーファーム



令和4年 春の全国交通安全運動

【運動スローガン】「小さな手 大きくあげて わたろうね」

●運動期間/令和4年4月6日(水)~15日(金)

地域ぐるみの地方創生を推進

第94回通常議員総会

令和4年度事業計画、収支予算を審議する第94回通常議員総会が、3月28日役員議員102名（うち委任状行使者50名）の出席のもと、開催されました。

柳生会頭挨拶のあと、議事に先立ち、日本商工会議所事業活動表彰の披露と永年勤続表彰の伝達が行われました。また女性会より、関東商工会議所女性会連合会ひたちなか大会に伴う支援に感謝して、AED（自動体外式除細動器）を寄贈いただきました。引き続き議事に入り、議案第1号定款の一部変更について、議案第2号令和4年度事業計画（案）について、議案第3号令和4年度収支予算（案）など、全議案とも原案通り承認されました。令和4年度事業計画は、（4.5ページ）デジタル化の推進や、地域再生への取り組み、新たな時代の商工会議所に向けての基盤強化など、22項目の新規事業が織り込まれています。令和4年度収支予算は、一般及び特別会計の予算総額が8億3,000万円となりました。

被表彰者

2022年3月日本商工会議所永年勤続表彰

勤続30年 安 登志夫（議員）
勤続20年 磯崎 孝（副会頭）
菊池 敏昭（常議員）
安達 良司（常議員）
澤畑 光（常議員）
海野 洋一（議員）
小倉 三雄（議員）
佐藤 勝（議員）
増田 勝人（議員）

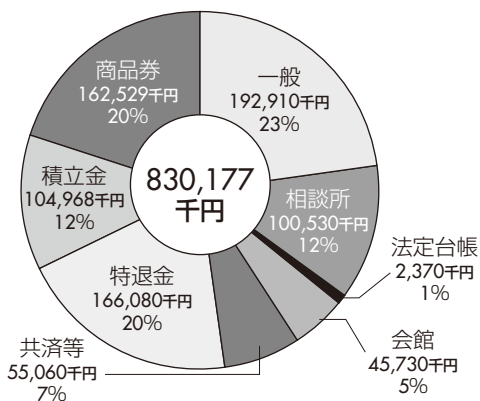
（順不同・敬称略）



（総務企画課 大内）



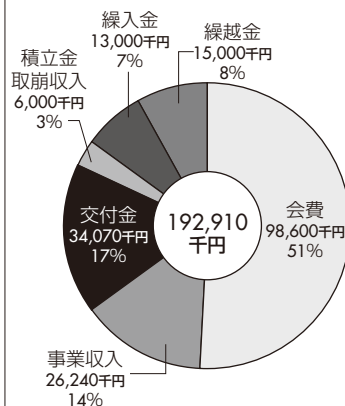
令和4年度会計別予算



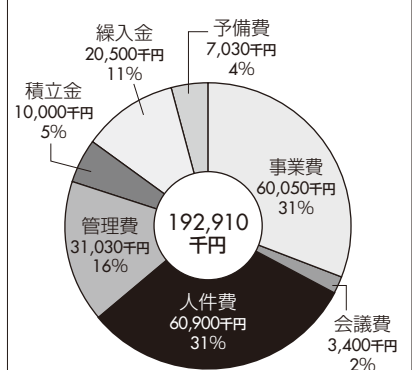
※商品券会計は、商品券販売収入分（700,000千円）を除く

令和4年度一般会計収支予算

<収入の部>



<支出の部>



柳生会頭あいさつ



本日は、ひたちなか商工会議所 第94回通常議員総会を開催いたしましたところ、年度末のお忙しい時期にもかかわらず、ご来賓の方々、また、多数の役員・議員の皆様にご出席いただき、誠にありがとうございます。

さて、新型コロナウイルスの発生から2年あまりが経過しました。わが国経済は、昨年10―12月期の実質GDP成長率は、前期比+4.6%と2四半期ぶりのプラスとなりましたが、オミクロン株の感染拡大もあり、残念ながら1―3月期はマイナス成長となる見通しです。

また、昨年来からの資

源価格の高騰や円安基調に加え、ロシアのウクライナ侵攻がさらなる資源高や金融・物流面での世界経済の混乱をもたらしており、企業収益の圧迫、消費や投資マインドの悪化も懸念されています。

出口の见えないコロナ禍やコストアップなど、長期間厳しい経営環境に置かれている中ではありますが、令和4年度こそは、この2年間で失ったものを取り戻す好機と捉えるべきであります。

ワクチン接種の更なる浸透、経口治療薬の早期供給、地域医療・診療連携の強化など医療課題の解決をはかりつつ、同時に、それを経済成長に繋げていく、「二正面 作戦」に地域一体となつて、模索して行かなければならないと考えております。

商工会議所活動につきましては、コロナ禍にありながら4000会員の

着実な維持・増加を目指し、会員増強運動を継続したところ、年度末会員数は4100件をキープ出来そうな状況となっております。

新規加入者の中には、感染症対策に関する経営相談や、各種支援事業の参加者も散見されております。

こうした期待に応えるためには、現場の声やニーズを丁寧ひろい上げ、タイムリーに要望していくとともに、中小企業・小規模事業者への経営支援や地域活性化事業に総力を挙げて取り組んでまいります。

事業面では、コロナ禍で経営的苦境にある中小企業の事業継続はもとより、デジタル化による生産性の向上、事業の再構築、海外展開、産業人材の育成、創業支援など、未来志向の事業も必要性が増しております。

また、観光振興やまちづくりなど地域の活力強化に向け、市やまちづくり会社等関係団体と連携

して、様々な誘客イベントの開催も欠かせない事業となります。

さらに近年、気候変動防止のためカーボンニュートラルの機運が一気に高まりました。化石燃料やプラスチック素材にばかり頼らない社会への転換が求められています。

SDGsの理念にもある「誰一人として取り残さない」社会の実現のため、地球市民の一人として我々の自覚と責任が問われています。

運営面では、那珂湊支所がこの4月から事務所移転の運びとなりました。移転後も、できる限りサービスレベルの維持・向上に努めてまいります。

会議所合併以来の懸案でありました支所移転につきましては、1年半にわたるご協議の上、結論を導いていただいた、会館運営検討特別委員会、並びに那珂湊ブロックの皆様のご理解とご尽力に、改めて感謝申し上げます。

なお、移転後の現支所

会館の処遇についても、皆様の意見を聴き、速やかに判断してまいりたいと考えております。

令和4年度のスローガンは、「持続可能な地域づくりと経済再生に向けて」地域ぐるみの地方創生を推進」としました。

コロナ禍からの経済再生に向けて、強く豊かな地域を創るためには何を為すべきかをテーマに掲げ、活動を展開してまい

りたいと考えております。

特に、地域経済社会、これを支える中小企業の活力強化のため、行政、住民、経済団体、教育、金融をはじめ、地域の多様な主体をつなぐ役割と活動を推進してまいります。

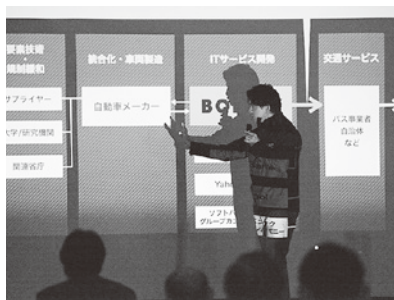
引き続きのご支援とご協力をお願いして、私の挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

「自動運転バスで地方創生を！」

記念講演会

第94回通常議員総会終了後、「街中を自動運転バスが走る地方創生の未来図」をテーマにひたちなか市出身で、ソフトバンクグループ最年少社長として活躍中のBOLDLY(株)代表取締役兼CEO佐治友基氏を講師に迎え記念講演会を開催しました。

現在、茨城県境町で自動運転バスの実用化を達成し、生活の足として役立てられており、国内最多の自動運転バス実証実績をもち、今後についても自動運転バスを多くの地域に広げていくとのことでした。



向けて～地域ぐるみの地方創生を推進

化

けた取り組みの推進

既存のご当地グルメ販路拡大に向けた PR
に向けたオンラインツアーの開催
の充実

の開催

の推進

ひたちなか大洗リゾート構想推進協議会



普及/⑥調査研究、⑦部会、地域おこし

のあるまちづくりの推進

の構築

の構築

の支援

の推進

の推進

の推進

の推進

の推進

の推進

の推進

の推進

の推進



小企業への支援強化

の強化

の活用

の活用

の活用

の活用

の活用

の活用

の活用

の活用

の活用

の活用

の活用

の活用

の活用

の活用

の活用

の活用

の活用

の活用

Ⅲ 新たな時代の商工会議所基盤強化

(1) 運営基盤の強化と会員サービスの充実

- ①第18期役員・議員改選の円滑な遂行
 - ②三島商工会議所との友好連携など地域間交流の促進
 - ③ひたちなか商工会議所顕彰の運用
 - ④いきいきライフ共済等、各種共済制度の普及促進
 - ⑤会員親睦交流事業の実施（ブロックゴルフ大会・部会ボウリング大会）
- 【①②③運営対策 / ④共済 / ⑤組織拡充・部会】

(2) 会員増強による組織強化の推進

- ①4,000 会員の安定維持と会員増強運動の実施
 - ②会議所活動の周知徹底による退会防止への取り組み強化
 - ③特定商工業者の法定台帳整備及び取引紹介等の運用
 - ④商工振興員と連携した巡回訪問による会議所事業の普及
- 【①②組織拡充 / ③法定台帳 / ④商工振興員活動】

(3) 地域の課題克服に繋がる政策提言活動とその実現

- ①地域振興、産業経済対策等の提言と実現に向けた取り組み
 - ②茨城・栃木・群馬3県商工会議所交流会議への参加と連携
 - ③関係諸機関および商工会議所ネットワーク強化
- 【①委員会 / ②③運営対策】

(4) 大規模自然災害や感染症等への効果的な対策と運用

- ①会館設備の計画的補修
 - ②商工会議所事業継続計画（BCP）の対策と運用
- 【①会館運営 / ②調査研究】

(5) 新たな時代に向けた商工会議所の取り組み

- ①旧支所会館利活用の検討
 - ②所内業務のデジタル化推進
 - ③新たな商工会議所ビジョンの策定
 - ④合併 20 周年に向けた記念事業の検討
- 【①会館運営 / ②調査研究 / ③委員会、調査研究 / ④調査研究】

地域とともに、未来を創る



since 1922

日本商工会議所創立100周年



持続可能な地域づくりと経済再生に

I デジタル化の推進と事業変革

(1) デジタル化による生産性向上の推進

- ①ITツール紹介サイトの制作、IT企業とのマッチング助成によるデジタル化支援
 - ②キャッシュレス決済の進展と普及に向けた取り組み支援
 - ③建設DX及び労働災害防止に関する研修会の開催
 - ④貿易関係証明書のオンライン発給の導入
 - ⑤ZOOMを利用したリモート経営相談の実施
 - ⑥Webを活用したオンデマンドセミナーの開催
 - ⑦ITを活用した企業戦略セミナーやITトータルサポート利用の推進
- 【①モノづくり / ②③部会 / ④広報 / ⑤⑥経営支援 / ⑦デジタル技術活用】

(2) 中小企業の経営課題解決への取り組み支援

- ①専門家派遣による経営課題解決支援
 - ②分野別講習会の開催（業種別・課題別・地域別講習会）
 - ③ローカルベンチマークの活用等、経営支援業務の効率化・高度化への取り組み
 - ④事業継続計画（BCP）策定支援
- 【①専門家派遣 / ②経営支援 / ③金融相談 / ④BCP策定支援】

(3) 挑戦する中小企業の支援強化

- ①脱炭素化に向けた勉強会・視察研修会の開催
 - ②経営革新計画認定申請支援のためのセミナー及び個別相談会の実施
 - ③事業再構築補助金や持続化補助金等、各種補助金申請に向けた事業計画策定支援
- 【①部会 / ②経営革新 / ③専門家派遣】

(4) 多様な人材確保・育成への支援

- ①人材確保に向けた企業紹介 Web サイトの制作
 - ②人材育成や働き方改革対策の推進
 - ③従業員の健康増進に向けた健康経営セミナー、ウォーキングラリーの実施
 - ④物流の2024年問題を見据えた人材確保と働き方改革への対応支援
 - ⑤技能及び資格取得の向上促進
- 【①②③人材確保促進 / ④部会 / ⑤商工技術振興】

(5) 起業家支援と事業承継の促進

- ①ベンチャー創造協議会と連携した「創業応援セミナー」や「創業スクール」の開催
 - ②茨城県事業承継・引継ぎ支援センターと連携した事業承継の支援
 - ③青年部・女性会、小売研、青研活動への支援
- 【①委員会・地域創業 / ②経営支援 / ③部会・青年部・女性会助成】

II 地域再生と活力強化

(1) 「観光・飲食」の再生に向けた取り組み

- ①「みなとのとと焼き」の新企画開発及びPR
 - ②地域観光PR及び特産品の販路拡大に向けた取り組み
 - ③産業観光体験サイトの構築及びメニュー開発
 - ④ふるさと納税を活用した販路開拓支援
 - ⑤魚食普及に向けたイベント及びシンポジウム
 - ⑥ほしいも、タコなどを活用した地域ブランド
 - ⑦「サイクリング DE ひたちなか」など、市民との連携による事業の推進
- 【①②地域おこし / ③④部会 / ⑤魚食】

(2) 地域資源を活用した販路開拓の推進

- ①商店街 Wi-Fi を活用したイベント支援及びPR
 - ②空き店舗情報サイト「ひたちなかでチャレンジ」の活用
 - ③那珂湊高校マスクプロジェクトへの連携
 - ④ひたちなかまちづくり(株)と連携した地域ブランド
 - ⑤「ふらっと」・「3710屋」を核とした商業活性化
 - ⑥空き店舗出店者に対する助成及び経営支援
 - ⑦駅前イルミネーションによる賑わいづくり
 - ⑧産業交流フェア・みなとフェスタなどイベント
 - ⑨勝田全国マラソン大会前日祭におけるまちづくり
 - ⑩ひたちなか海浜鉄道湊線の延伸への支援
- 【①②まちづくり / ③調査研究 / ④まちなか賑わい / ⑤まちなか経済 / ⑥まちなか文化 / ⑦イルミネーション / ⑧産交フェア、協賛 / ⑨まちなか観光 / ⑩まちなか産業】

(3) 海外販路開拓に挑戦する中小企業の支援

- ①北米でのビジネスマッチングに向けた個別支援
 - ②ダバオ市商工会議所との連携およびASEAN圏内での販路開拓
 - ③EU（ドイツ）での現地日系商社等との連携
 - ④市観光協会・インバウンド推進協議会等との連携
- 【①②③海外展開 / ④部会】

(4) デジタルコンテンツによる地域振興

- ①茨城高専との連携によるものづくり企業への支援
 - ②SNS（インスタ等）による効果的な広報活動
- 【①モノづくり / ②委員会・広報】

(5) プレミアム付き商品券発行による消費喚起

- ①総額8億4千万円の商品券発行による消費喚起
- 【①プレミアム付き商品券】

那珂湊支所が四月より移転しました。旧支所会館（海門町）の老朽化によるもので、旧会館は昭和三十九年に竣工され、昭和五十二年八月より旧那珂湊商工会議所が入館しました。商工会議所合併後は、ひたちなか

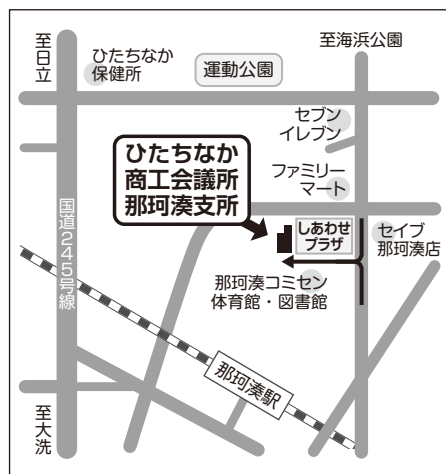


祝那珂湊支所開所式

新たな門出を祝してテープカット！
新事務所は、従来に比べコンパクトになります。が、耐震性の問題もなく、これまで同様に会員の皆様の経営支援や地域活性化の拠点として、職員一同、会員サ

商工会議所那珂湊支所として、通算で約四十五年、那珂湊地区会員の皆様の拠点として親しまれてきました。移転先（南神敷台17-6 しあわせプラザ地内）での業務開始初日となった四月四日には、正副会頭、会館運営特別委員会及び那珂湊ブロック等の関係者が出席し、開所式を開催。那珂湊支所の新たな門出を祝いました。

ビスのさらなる向上に努めてまいります。
（那珂湊支所 大槻）



ご入会ありがとうございます。

新入会員紹介

	事業所名	業 種	部 会
西部	トミタ設計	建築資材設計業	建設業
前渡	アイルガーデン(株)	建設業	建設業
中部	ゼロワンファイブ	建設業	建設業
那珂湊	ここ家	飲食業	観・飲
特別	アトリエチュール	美容・コンサルタ業	生・文

※観・飲：観光・飲食サービス業
生・文：生活・文化サービス業

経営相談や支援金申請サポートで企業を支援します！

支援金・協力金情報

事業復活支援金（国）

法人事業所 60万円～250万円 個人事業者 30万円～50万円

締切：5月31日（火）

【申請要件】新型コロナウイルス感染症の影響を受け※対象月の売上高が、※基準期間の同じ月の売上高と比較して50%以上又は30%以上50%未満減少した事業者。

※対象月：2021年11月～2022年3月のいずれかの月

※基準期間：「2018年11月～2019年3月」、「2019年11月～2020年3月」、「2020年11月～2021年3月」のいずれかの期間

【給付額】基準期間（5ヶ月）の売上高－対象月の売上高×5

【必要書類】確定申告書類、対象月の売上台帳等、履歴事項全部証明書（法人）・本人確認書類（個人）、通帳、宣誓・同意書

【申請方法】事業復活支援金事務局WEBページから電子申請 ※仮登録後の本申請には商工会議所等の事前確認が必要です。

【問合せ先】TEL：0120-789-140（8時30分～19時00分（土日、祝日含む全日対応））

※商工会議所会員になって1年以上経過した事業所においては電話での事前確認が可能です。（通常は対面型）

時間短縮営業協力金（県）1日当り2.5万円～10万円

締切：4月30日（土）

【申請要件】まん延防止等重点措置が適用された市町村に所在するすべての飲食店 ※テイクアウト・デリバリー等は対象外

【要請内容】要請期間（1月27日～3月21日）の当初に①又は②のいずれかを店舗ごとに選択

①午後8時以降の営業自粛・酒類の提供の停止（持ち込み含む） ②午後9時以降の営業自粛

【支給額】中小企業1店舗1日あたりの支給額 ①の場合：3～10万円 ②の場合：2.5～7.5万円

【問合せ先】茨城県営業時間短縮要請及び協力金問い合わせ窓口 TEL：029-301-5393（平日9時～17時）

※商工会議所本所・支所において申請書の配布や申請サポートを行っております。

問合せは企業支援課・那珂湊支所まで ☎029-273-1371（本所）・029-263-7811（支所）

金融・経営安定相談会 4月27日（水）10：00～15：00

事前予約制

専門相談員が経営をサポートします。お気軽にご相談下さい。

ちんぷいぷいみんな元気になあれ！ 地域応援プレミアム商品券！

新型コロナウイルス感染症対策として、市内在住の方を対象に
市内の600を超える店舗でつかえる、20%お得なプレミアム商品券を発行します。

商品券 令和4年6月10日～9月30日
使用期間

商品券 内容

500円券24枚つづり（12,000円分）を1万円で販売いたします。
70,000セット（優先販売35,000セット、一般販売35,000セット）

※優先販売は、「いばらきキッズカード（世帯1名）」、「いばらきシニアカード（所持者本人）」、
「障害者手帳（所持者本人）」をお持ちの方がお申込みいただけます。

※お一人様/
3セットまで

緊急支援の観点から、「地域応援券」と「共通券」のセット販売になります。

※完全予約制



①地域応援券 ※中小店舗のみで使えます。
500円券×12枚 (6,000円) + 24枚セット



②共通券 ※全てのお店で使えます。
500円券×12枚 (6,000円)

※中小店舗とは、中小企業基本法で定める、中小企業・小規模企業者であり、
資本金の額又は出資の総額が5千万円以下の会社、又は常時使用する従業員数が100人以下の会社及び個人とする。但し、ひたちなか市内に本社機能を有する事業者は、これを超えても、中小店舗とみなす。

商品券 購入方法

受付期間 令和4年4月8日金～5月6日金

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

※優先販売、一般販売、いずれも発行数を上回る場合は抽選となります。

① 往復ハガキ受付 下記様式の通りご記入いただき、ご投函下さい。

※当選・落選いずれも、返信送付します。5月30日頃

※当選者（引換券の届いた方）は、引換期間中にご購入下さい。6.1～6.10

〒312-8716 63 住居 ひたちなか市 膳田中央14番8号 ひたちなか商工会議所 行	〒000-0000 63 郵便 申し込み方の ●住所 ●氏名 を記入して下さい。	プレミアム商品券予約販売申込 ①氏名（フリガナ） ②住所 ③電話番号 ④購入希望数（お一人様） ※3セットまで ⑤下記のいずれかを 記入して下さい A. 一般 B. いばらきキッズカード C. いばらきシニアカード D. 障害者手帳 ※ B～Cの写し添付は不要
---	--	--

※料金改定前（令和元年10月以前）の古い住居はがきをご使用の場合は、不足分の切手を貼付してください

② オンライン受付 ※ひたちなか商工会議所HP特設サイト

<http://www.hcci.jp/> 4月8日開設

※当選者には、ハガキで当選通知（引換券）を送付します。

※落選者の方には通知しませんので、ご注意下さい。5月30日頃



QRコード
(スマホ用)

Topics

祝 最高賞の農林水産大臣賞を受賞

那珂湊漁協女性部

3/2

那珂湊漁業協同組合女性部が、さまざまな魚食普及活動への取り組みを評価され、「第27回全国青年・女性漁業者交流大会」の流通・消費拡大部門で最高賞の農林水産大臣賞を受賞しました。

今回の受賞理由の魚食普及活動への取り組みは、20年以上前の第1回ロック・イン・ジャパンでの出店から本格的に始まり、その後騒がれ始めた若者中心の魚離れを少しでも食い止めるよう、学校給食への食

材の提供や料理教室の開催などを通して地域貢献活動を本格化しました。平成26年には地元観光客にも那珂湊の魚を楽しんでもらえるよう加工直売所「魚食く

楽」の運営を始め、魚食את點に關係團體の協力を得ながら未利用魚のアカエイで作る「にこちゃんフライ」など新メニューの開発も行っています。また、平成28年の「ひたちなか市魚食の普及推進に関する条例」の制定にも一役買いました。

現在18名で活動しているメンバーの皆様から喜びの声を聞きました。（受賞コメント）私たちは関係団体や飲食店、イベント出店の際に協力してくれ

（総務企画課 西連地）



根本経子部長（上段左）を中心に、楽しく元気に活動しているメンバーの皆さん



大谷市長に取り組みへの協力の御礼と受賞の報告をしました

父と一緒に理・美容業を営んでいます。技術だけでなくさまざまなことを学んでいる毎日ですが、私が特に大切にしているのはお客様一人ひとりの悩みやライフスタイルに合わせたカウンセリングを行うことです。



自己紹介をどうぞ!
平成3年生まれ、30歳、真夏の8月が誕生日の大内夏輝です。2年前に実家に戻り、前身の「大内理容所」から「美Life」に店名を変え、

社長に言いたいことは?
ずっと元気で髪を切り続けてください。

してくれるお客様も笑顔でお迎えしています!

親父の小言(大内敏彦さん)
人生「真面目」が大切! 何事も真面目に取り組んでください。

ねくぜね! NEXT GENERATION 52

次世代を担う会員事業所の後継者の方にインタビューするコーナー

ミライフ
美Life

おおうち なつき
大内 夏輝さん

湊中央1-12-5 ☎262-2955

好きな言葉は?
『笑門来福』です。常に笑顔でいることで、自然と幸福がやってくると思うからです。来店

将来どんなお店にしたい?
すべてのお客様が、「来てよかった」「また来たい!」と思いながら笑顔で帰れる、そして私も笑顔で送り出せる、そんなお店にしていきたいです。また美容を通じて地域の活性化にも努めていきたいです。

5名様に
プレゼント

今回の賞品はコレ!!

わくわくビーファームの「季節の百花蜜」(単品)

新 会員限定 三択クイズ

問題 今回取材した、大内さんからの出題です。
「私、大内夏輝が生まれた季節は次のうちどれでしょう?」

1. 春 2. 夏 3. 冬

応募方法

右欄の点線で囲まれた部分内を記入のうえ、FAXでお送りください。官製はがきで応募の際は、右の点線部分をはがきに貼付し、「〒312-8716 ひたちなか市勝田中央 14-8 ひたちなか商工会議所総務企画課」宛にお送りください。

締め切り 令和4年4月30日(当日消印有効)

FAX 029-275-2666

◎前回の㈱マスタ塗装店 増田さん3兄弟からの出題。『体育会系の私たちが今も楽しんでいるスポーツは次のうちどれでしょう?』の正解は、1. バスケット でした。正解者は33名、ご応募ありがとうございました!

※当選された方には、商工会議所より電話連絡をしたうえで賞品をお届けいたします。なお、ご応募いただきましたお客様の個人情報は厳重に管理し、賞品の抽選および当選者の確認・連絡のみに使用させていただきます。

答え(正解と思う番号に○を付けてください)

1. 春 2. 夏 3. 冬

事業所名

氏名

住所 〒

TEL

※応募は1事業所につき1枚のみ有効です。

あとはガソリン入れて
乗るだけ!!

ピカピカの新車

が頭金 **0**円

スーパー乗るだけセット

月々 **8,800**円~

税金・車検・
オイルも
全てコミコミ!



アップル新車館 勝田店

☎0120-11-9602 市役所西側通り

女性メンバー5人のアーティスト展、華やかに開催

大人の女子校(株)主催 Across Japan オープニングセレモニー

3/29

“自分らしい生き方”をサポートし、起業したい方や会員同士の交流の場を設けている、市内武田に本拠地を置く大人の女子校(株)(岡崎知美代表取締役)には、国内外に約3,000人のメンバーがいます。今回同社主催で、全国の女性メンバー5人のアーティスト展「Across Japan」が(株)サザコーヒー内のギャラリーサザで開催されました。

初日の3月29日にはオープニングセレモニーが行われ、大谷市長、当所からは柳生会頭、鈴木名誉会頭、川嶋副会頭が出席し、柳生会頭は「商工業の業界はまだまだ男性社会であるが、これからは女性にも活躍していただきたいと願っている。ひたちなか市は起業家を育てる街でもある。自分を表現できるアートの世界で活躍する女性アーティストの方々」の展覧会が市内の

文化発信地のギャラリーサザで行われることを歓迎するとともに、今後の益々の活躍を期待したい」とあいさつしました。

3月29日～4月4日の会期中、兵庫、宮城、神奈川と出身も年齢もキャリアも異なる起業家でありアーティストでもある5人のメンバーの、イラストやジュエリー、レザーの個性あふれる作品が展示・販売され、多くの方で賑わいました。



岡崎社長(前列左から2番目)と来賓、メンバーの皆さんで記念撮影

(総務企画課 西連地)

全国推奨観光土産品に認定!

(株)住谷公商店の「プッチーモ」

(株)住谷公商店(住谷まさ美代表取締役)の「プッチーモ」が、日本商工会議所と全国観光土産品連盟が主催する「全国推奨観光土産品審査会」の菓子部門で、同連盟が推奨する「全国推奨観光土産品」に認定されました。推奨土産品に認定された「プッチーモ」には、2022年4月1日から2024年3月31日までの

2年間推奨品シールが貼付されます。

「プッチーモ」は、ひたちなか市の特産品「ほしいも」が食べやすいひとくちサイズに個包装されているので、手を汚さずに食べられます。JR勝田駅の他、常磐線の主要駅、特急の車内でもお買い求めいただけます。ひたち



丸干しタイプと平干しタイプの2種類があります!



全国観光土産品連盟からの推奨状

なかのお土産に! ちよとお腹がすいた時のおやつに! ぜひどうぞ。

(総務企画課 西連地)

報告

企業価値や生産性向上につながる

3/4

横浜リンゲージ社社士事務代表の蔵中一浩氏を講師に健康経営セミナーを開催、健康経営への取り組みと企業業績の関係について学びました。

~~~~~

健康経営とは健康維持・増進を企業発展のための重要な課題として捉える経営である。

◎健康経営の取組方法

◎健康経営がもたらすメ

風土刷新コンサルタントオフィスハセガワ主宰で日本ほめる達人協会特別認定講師の長谷川孝幸氏を講師に、行動が早い人になるための段取り術について学びました。

「準備」と「段取り」の違い  
「準備」…必要そうなものを覚えること  
「段取り」…ゴールを見て時間と順番を考える  
「段取りの悪い人は周りを困らせ、本人も無駄にイライラしてしまう。仕事ができる人は自然にできてしまうので、できない人への教え方がわからない。そのような人は、できない人への教え方を知る必要があります、段取りが良くなるための基本的な発想と行動を整理整頓し、自身の段取り術のさらなる強化と、周囲へと波及させる手法を身につけることで、さらに業務の効率や生産性を高めることができる」と話されました。

(事業推進課 戸田)

### 報告

## 仕事の成果は段取りで8割決まる!

段取り術セミナー

2/24

リット

・企業のイメージアップ・求人における他社との差別化・人材確保に有利・欠勤者、求職者の減少・離職率の低下・企業業績への寄与

~~~~~

最後に「目先の損得に捕らわれず中長期的な視点に立ち、社員健康増進に必要な投資と施策を会社として決断し実行することが健康経営の実現につながる」と締めくくりました。

(事業推進課 戸田)

新 会頭日記

文／柳生修

3 / March



3月4日(金)

昼からプレミアム商品券事業会議に出席。3日に市議会で予算が通ったのを受けて、前回同様の規模で実施されることが決まった。700を超える事業者が参加し、市民に人気の施策だ。

3月7日(月)

午後、茨城高専参与会に出席。広報活動や事業活動の説明を受けた。本来、教育、研究が主眼の組織だが、地元との連携強化が明確に示され、地元産業界としても心強い。

3月11日(金)

会社から献血車が来た。私も早速献血した。輸血の必要な方に役立てばうれしい。

3月13日(日)

本日開催予定のまちづくり会社主催の勝田タマリバ横丁が、まん延防止期間のため残念ながら中止。次回こそは、賑やかに開催してほしいものだ。

3月15日(火)

正副会頭会議に続き、常議員会を開催。28日開催の通常議員総会に上程する令和4年度の事業計画、収支予算案を審議した。

3月22日(火)

長かったまん延防止期間も明け、形の上では今日から平常に戻った。折しも季節外れの雪模様。桜の開花はまだ先か。同時にロシアのウクライナ侵攻が終わり、ウクライナの人々に平和と自由が戻ることを切に願う。

令和3年度卒業式

3月の例会では、卒業式を開催しました。令和3年度は7名の会員が青年部を卒業、当日は3名の卒業生にご出席いただきました。

卒業式では沼尻能幸会長により、卒業証書と記念品が授与されました。当日出席された卒業生と親交が厚いメンバーからの送辞の後、出席された卒業生の小泉大輔氏、立原和也氏、富山貴純氏より答辞が述べられました。

卒業生を送る会は中止となりましたが、卒業生へのメッセージ動画を視聴し卒業生との青年部活動を振り返りました。卒業生の皆様の今後ますますのご活躍を心よりお祈りしております。

(企業支援課 品田)

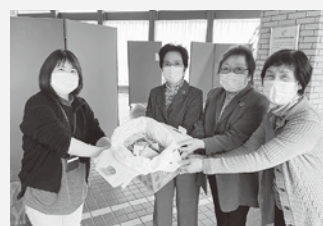


ご卒業おめでとうございます！
左から富山氏、小泉氏、沼尻会長、立原氏

女性会

社会福祉でゴミも削減！
使用済み切手を寄付

日毎に春らしくなってきた3月23日、社会福祉協議会の「善意銀行」に出向き、会員より一年間に集められた使用済み切手6380枚を寄付しました。



箱いっぱい使用済み切手を寄付

コロナ禍でも各自でできる社会貢献として開始した事業ですが、可燃ごみを削減することにも、福祉事業に役立てることができました。今後も会員に周知を図り、継続して収集を行いますので、ご協力をお願いいたします。

備えあれば患いなし！

医療機器AEDを寄贈

3月28日開催の第94回通常議員総会において、女性会より商工会議所へAED(自動体外式除細動器)一台を寄贈しました。

大山会長が、昨年度中止となった関商女性連ひたなか大会における支援に対し感謝の意を述べるとともに、社会貢献に役立てて欲しいと、柳生会頭に目録を贈呈しました。

今後、会議所本所会館1階エレベーター前に設置され、施設内外の人命救助に役立てられます。



女性会の絆が命を救う手助けに

(企業支援課 中谷)

制度融資のご案内

(令和4年4月1日現在)

種 類	融 資 限 度 額	利 率
マルケイ融資 [日本政策金融公庫]	2,000万円 (設備・運転)	1.23%
普 通 貸 付 []	4,800万円 (設備・運転)	1.07~2.75%
設備投資支援 [茨城県]	10,000万円 (設備)	1.2~1.5%
パワーアップ []	5,000万円 (設備・運転)	1.3~1.6%
自 治 金 融 [ひたちなか市]	1,000万円 (設備・運転)	1.12%
振 興 金 融 []	2,000万円 (設備・運転)	1.12%
短 期 資 金 []	500万円 (設備・運転)	0.9%
経 済 活 性 化 []	1,500~3,000万円 (設備・運転)	1.12~2.1%

○問合せ：企業支援課

コミュニティスペース3710屋

○3710屋利用料金

3710屋では出店者及び各スペース利用者を募集しています。詳細については、お気軽にお問い合わせください。

利用区分	料 金
売場スペース(レンタルボックス等)	500円~3,000円/月
サークルスペース(会議室等)	無料~1,000円/2時間
簡易ギャラリー(絵画展示等)	無料~3,000円/月

※出店者の皆様には月1回以上、店当番をお願いしています。

○問合せ：那珂湊支所

口座振替のお知らせ

4月20日(水)

当商工会議所第1期分会員会費(4月~6月分)について、ご指定の口座より振替させていただきます。
(年1回・年2回での請求の事業所も含まれます)

○問合せ：総務企画課



コミュニティ交流サロン事業

「まちかど交流館ふらっと」 レンタルボックス等出店者 募集のご案内

市民と商店街の交流拠点として開設している「ふらっと」では、レンタルボックスの出店者及び催事スペース利用者を募集しています。また、下記の催事が開催予定となっておりますので、詳細につきましては、お気軽にお問い合わせください。

○レンタルボックス利用料金

レンタルボックス区分	月額料金
Aタイプ(高さ45cm×幅60cm×奥行45cm)	3,000円
Bタイプ(高さ45cm×幅80cm×奥行55cm)	4,000円

※1人1小間、1ヶ月単位の契約となります。

※出店者の皆様には月1回以上、店当番をお願いしています。

○問合せ：事業推進課

「観光ガイド2022」発刊!

当会議所では、生産現場での見学や体験を通じて本市の産業の魅力を多くの方に知ってもらうため、体験型観光の推進に取り組んでいます。そこで今年も“知る 学ぶ 体験する”をテーマにした、「観光ガイド2022」を発刊しました。ローカル鉄道の車庫や醤油蔵、一口アワビの養殖場などの見学をはじめ、特産品のほしほも作りや船釣り漁業体験など、本市ならではの産業や観光の見学と体験メニューに周辺の見どころを合わせたモデルコースを紹介しています。各事業所とも、新型コロナウイルス感染症対策を徹底の上受け入れを行うので、安心して産業観光体験にご参加いただける内容となっております。ガイドは無料配布していますので、お気軽にお問い合わせください。

※体験・見学の受け入れ事業者を随時募集しています。

○問合せ：那珂湊支所



お庭の何でも相談屋!

造園、樹木管理・販売
石工事、外構エクステリア工事

作庭 草 思 園

代表 坂 田 常 行

〒312-0063 ひたちなか市田彦998-27
TEL・FAX 029(273)0705 携帯090-8487-0195

大小御宴会・御宿泊・御慶事・御法事・御会合

御予算に応じ承ります

みなと観光ホテル

TEL 029-262-4118 FAX 029-262-4119

(那珂湊おさかな市場前)

http://www.minato-kankohotel.com/ みなと観光ホテル 検索

海鮮レストラン浜辺のテイクアウト

アカエイのカツレツ
レモンタルタル弁当
1000円

ご予約・お問い合わせ
029-262-3164
(那珂湊魚市場手前)

ひたちなか海浜鉄道湊線
乗車特典サービス
【ドリンク全品100円引】
www.kasugahotel.co.jp/

藤屋ホテル

〒311-1221 茨城県ひたちなか市湊本町1-32

Tel. 029-262-4141 Fax. 029-262-4143

URL http://www.e-fujiya.co.jp

惣菜も美味しい、ローズポーク販売店

肉のひたち

黒沢 富士雄さん

大成町35-26 ☎029-272-2780 📠029-272-2780

営業時間／9：30～19：30

定休日／日曜日



いつも笑顔でお客様をお迎える、結婚54年目の黒沢さんご夫妻



Q この仕事を始めたきっかけは？

母の実家が食料品店を経営していたこともあり、幼い頃からお客様と接する商売が好きでした。高校卒業後東京での10年間の修行を経て、戻ってきました。昭和44年1月に開業、53年目に入りました。商工会議所の「縁起のいいまち推進協議会」の仲間にも入れていただき、縁起のいいまち広め隊の隊員として「開運とんかつ」を販売しています。

Q 仕事をする上でのこだわりは？

お肉の旨みと脂の甘みが強い、茨城県銘柄豚「ローズポーク」を中心に、新鮮で美味しい確かな品質の肉を取り揃えています。また、学校給食や飲食店への納品を通して地元に奉仕できるよう心がけています。惣菜担当の妻は、お客様の喜ぶ顔をイメージしながら夕飯のおかずやおつまみ、お弁当に詰められるものを作っています。

Q PRをどうぞ！

ローズポークと奥久慈卵で作る「開運とんかつ」は、ひれかつ・コースかつどちらも人気！青森県産の鶏ももを使った生姜味のから揚げもおススメです。すき焼きや焼き肉、しゃぶしゃぶ、ローストビーフ等美味しいお肉料理をご家庭で楽しみたいときは、おすすめのお肉を適量で販売します。これからもお客様に喜んでいただける惣菜の新メニューを考えていきます！

取材メモ

「結婚した翌年に店を始め、50年以上経ちました。ここまでこられたのは、お客様とずっと一緒に働いてくれる妻のおかげと感謝しています。夫婦二人でこれからもがんばります！」とご主人の富士雄さん。休日もご夫婦で海浜公園の散策や森林浴を楽しんでいるそうです。

Q この仕事を始めたきっかけは？

大学卒業後勤務した企業で海外赴任等さまざまな経験をし、「これからは好きなことをやりたい」と定年退職。妻が趣味で始めていた養蜂を本格的に始めようと商工会議所の創業スクールに参加、起業のノウハウ等を学び、4年前に開業しました。店名は、巣箱を開けるときの「わくわく」感と買ってくれたお客様が「わくわく」してくれたら、との思いで付けました。店舗は構えず、JAの直売所や道の駅「かさま」、市内のらぽーるカワシマさん等で販売、イベント等では夫婦で対面販売をしています。

Q 仕事をする上でのこだわりは？

蜜蜂は家族の一員なので愛情を持ってストレスをかけないように育てる、対面販売ではお客様との会話で商品の良さを理解していただく、この2つを心がけ妻と蜜蜂と楽しく仕事をしています。市内に訪れる観光客に蜜絞りの体験、また子どもたちに蜜蜂の働きの大切さや養蜂の楽しさを伝えていきたいと思っています。

Q PRをどうぞ！

観光協会のプロジェクトに参加、デザイナーの方からのアドバイスをもとに、「蜜蜂が集める季節の花々の蜜の違いにより、色や風味の変化を楽しむことができる」ハチミツのセット『季節の百花蜜』（商品写真上）と、3種類の干し芋ジャムのセット（商品写真下）を商品化。包装紙は妻の趣味「刺し子」柄で、季節ごとのハチミツの説明や私達夫婦の似顔絵も入っています。スタート時はハチミツだけでしたが、いろいろな方との出会いで商品を増やせました。料理好きな妻が作るブルーベリーやゆず等の季節のフルーツジャムもおすすめです。

取材メモ

巣箱づくりやラベルの制作は秀明さん、蜜蜂の世話や商品を考えて作るのは奥様の真理子さん。[いつもは分業制ですがお客様と直接話ができる対面販売は二人とも大好きです！]と話す菅井さんご夫妻。ご主人の趣味は二胡、奥様の趣味は刺し子で、忙しい中時間を取ってそれぞれ楽しんでいるそうです。

家族の一員蜜蜂が運ぶ、
季節ごとのハチミツ

わくわくビーファーム

菅井 秀明さん

松戸町2丁目8-8 ☎080-5640-3211 📠029-275-0867

※定休日等は設けていません。電話でご連絡いただければ対応できます。



休日にキャンピングカーで孫たちと出かけてアウトドアを楽しむことでリフレッシュしています！

